執筆者紹介

馬塲 健(ばば たけし) 編者 序章, 第1章

成蹊大学大学院法学政治学研究科博士課程後期満期退学。博士(政治学)

現在:新潟大学法学部教授

専門分野:行政学、イギリス都市行政

主著:『戦後英国のニュータウン政策』敬文堂,2003年/『市民のための地方自治入門 新訂版』(共編著)実務教育出版,2009年/『英国の大都市行政と都市政策 1945-2000』敬文堂,2012年

南島和久(なじま かずひさ) 編者 第7章, 第14章

法政大学大学院社会科学研究科政治学専攻博士後期課程修了。博士(政治学)

現在:龍谷大学政策学部教授

専門分野:政策学. 行政学

主著:『ホーンブック基礎行政学 [第3版]』(共著) 北樹出版, 2015年/『公共政策学』(共著) ミネルヴァ書房, 2018年/『政策評価の行政学―制度運用の理論と分析―』(単著) 晃洋書房, 2020年

佐藤 竺 (さとう あつし) 第1章, 第7章

東京大学法学部卒業

現在:成蹊大学名誉教授 専門分野:行政学,地方自治

主著:『日本の地域開発』未來社、1965年/『武蔵野市百年史記述編 II, III, IV』1998、2000、

2002年/『日本の自治と行政 上・下』敬文堂, 2008年 翻訳:『フラーンデレン基礎自治体令の草稿』公職研, 2019年

鹿谷雄一(しかたに ゆういち) 第2章

大東文化大学大学院法学研究科博士後期課程修了。博士(政治学)

現在:北海学園大学法学部准教授

専門分野: 地方自治論

主著:『行政と地方自治の現在』(共著) 北樹出版,2015年/『合意形成と地方自治』(共著) 敬文 堂,2008年

牛山久仁彦(うしやま くにひこ) 第3章

明治大学大学院政治経済学研究科博士後期課程単位取得退学

現在:明治大学政治経済学部教授 専門分野:行政学 地方自治論

主著:『自治・分権と地域行政』(編著)芦書房,2020年/『分権時代の地方自治』(編著)三省堂,

2007年/『広域行政と自治体経営』(編著) ぎょうせい、2003年

山岸絵美理(やまぎし えみり) 第3章

明治大学大学院政治経済学研究科博士後期課程修了。博士(政治学)

現在:大月市立大月短期大学経済科准教授

専門分野: 行政学, 地方自治論

主著:『大都市制度の構想と課題』(共著) 晃洋書房, 2022年/『自治体議会の構想と課題』(共著)

芦書房,2012年/「行政相談委員と市町村合併―自治体区域の変更にともなう民主的統制への影響―|『行政苦情救済&オンプズマン』2021年5月

田村 秀 (たむら しげる) 第4章

東京大学工学部都市工学科卒業。博士(学術)(国際基督教大学)

現在:長野県立大学グローバルマネジメント学部教授

専門分野:行政学, 地方自治, 公共政策

主著: 『道州制・連邦制―これまでの議論・これからの展望―』ぎょうせい, 2004年/ 『公立大学の過去・現在そして未来―持続可能な将来への展望―』玉川大学出版部, 2021年/ 『自治体庁舎の行政学』渓水社, 2022年

佐藤 学(さとう まなぶ) 第5章

ピッツバーグ大学政治学大学院満期退学 (ABD)。博士(政治学)(中央大学)

現在:沖縄国際大学法学部教授

専門分野: 地方自治、アメリカ政治、日米関係

主著: 『米国型自治の行方―ピッツバーグ都市圏自治体破綻の研究―』敬文堂, 2009年/ 『沖縄論― 平和・環境・自治の島へ―』(共著) 岩波書店, 2010年/ 『新しい公共と自治の現場』(共著) コモンズ, 2011年

湯浅孝康 (ゆあさ たかやす) 第6章

同志社大学大学院総合政策科学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(政策科学)

現在:大阪国際大学経営経済学部講師 専門分野:行政学,政策学,地方自治論

主著:『政策と行政の管理―評価と責任―』晃洋書房、2021年/『地域を支えるエッセンシャル・ワーク』(共著) ぎょうせい、2021年/『政策と行政』(共著) ミネルヴァ書房、2021年

給木 潔 (すずき きよし) 第8章

明治大学大学院政治経済学研究科博士後期課程修了。博士(政治学)

現在: 専修大学法学部教授

専門分野:行政学,公共政策,地方自治

主著:『強制する法務・争う法務』第一法規,2009年/『多機関連携の行政学』(共著)有斐閣,2019年/「ストリートレベル官僚制の管理手法―児童虐待防止行政を事例として―」『公共政策研究』(19),2019年

飛用博史(とびた ひろし) 第9章

明治大学大学院政治経済学研究科経済学専攻博士後期課程単位取得退学

現在:(公財) 地方自治総合研究所 副所長

専門分野:地方財政論

主著: 『市町村合併による防災力空洞化』(共著) ミネルヴァ書房, 2013年/ 『財政の自治』公人社, 2013年/ 『国税・森林環境税―問題だらけの増税―』(共著) 公人の友社, 2021年

十屋耕平 (つちゃ こうへい) 第10章

早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程単位取得退学。修士(政治学)

現在:中央学院大学法学部准教授

専門分野:行政学, 地方自治論

主著: 『新しい自治のしくみづくり』(共著) ぎょうせい, 2006年/『危機の時代と「知」の挑戦 (上)』(共著) 論創社, 2018年/「地方自治法における内部統制制度について」『中央学院大学 法学論叢』36(1), 2022年

山谷清秀(やまや きよひで) 第11章

同志社大学大学院総合政策科学研究科博士後期課程修了。博士(政策科学)

現在: 青森中央学院大学経営法学部講師

専門分野: 行政学, 地方自治論

主著:『地方自治を問いなおす』(共著) 法律文化社, 2014年/『公共部門のガバナンスとオンブズマン』晃洋書房, 2017年/『地域を支えるエッセンシャル・ワーク』(共著) ぎょうせい, 2021年

今里佳奈子 (いまさと かなこ) 第12章

同志社大学大学院総合政策科学研究科博士後期課程修了。博士(政策科学)

現在:龍谷大学政策学部教授 専門分野:行政学,地方自治論

主著:「農山村地域における買い物困難問題対策とコミュニティ・ガバナンス」『龍谷政策学論集』 2022年/ Depopulation, Deindustrialisation & Disasters, (共著) Macmillan, 2019年/ 『連携アプローチによるローカルガバナンス』(共著)日本評論社, 2017年

前田成東(まえだ しげとう) 第13章

中央大学大学院博士課程後期課程法学研究科政治学専攻退学。法学修士。

現在: 東海大学政治経済学部教授

専門分野: 行政学

主著: 『新八王子市史(通史編6 近現代(下))』(共著) 2017年/「欧米型サード・セクターと日本 における第三セクターの展開」『運輸と経済』79(2), 交通経済研究所, 2019年/「日本の鉄 道事業における上下分離方式の展開」『季刊行政管理研究』165, 行政管理研究センター, 2019年

佐々木一如(ささき かずゆき) 第15章

明治大学政治経済学研究科博士後期課程中退。修士(政治学)

現在:常磐大学総合政策学部准教授

専門分野:行政学,公共政策学,危機管理論

主著:「New Group Syndrome in the Handling of the Fukushima Nuclear Power Plant Accident — Crises in Crisis Communication —」『ガバナンス研究』(15), 2019年/「エンドゲーム: 危機管理と政策終了」『ガバナンス研究』(13), 2017年/「"Glocal" Response to the Climate Change and its Socio Economic Impacts: Lessons from Cases of Emergency Managements」『ガバナンス研究』(11), 2015年